



狭い間口でも広い有効開口幅を確保

LIXIL Link to Good Living LIXILは、有効開口が広く、一般住宅はもちろん「サービス付き高齢者向け住宅（以下、サ高住）」や「グループホーム」に最適なインテリア建材「大開口建具」（引戸）に、1間の間口でも広い有効開口が確保できる「上吊連動方式」を追加し、2015年2月2日から全国で販売を開始します。大開口建具は、一般住宅だけでなく、「サ高住」や「グループホーム」での利用も想定し、有効開口幅を広くとり、車椅子でも安全かつスムーズに通ることができる引戸です。従来の「上吊方式」「アウトセット方式」に加え、今回新たに「上吊連動方式」を採用した「片引戸2枚建」と「引違い戸3枚建」の2タイプを発売します。上吊連動方式は、戸先の扉1枚で連動して開閉でき、狭い間口でも広い有効開口幅が確保できるのが特長です。特に「引違い戸3枚建」は、左右どちらからでも開閉が可能のため、スペースに余裕がないトイレなどの介助スペースを確保できます。さらに、扉本体が縦枠に近づくと自動的にブレーキがかかり、ゆっくり静かに引き込む「ソフトモーション」や、レールをなくし安全性を高め本体の振れも軽減する「埋め込みガイドピン仕様」、押すだけでロックできる簡単操作の「プッシュ錠」など、安心・安全で心地よい暮らしのための工夫を搭載しています。

情報提供: LIXIL

水槽や本棚の下に敷くだけ。アキレスが小型免震装置を発売

アキレスは1月、室内用の小型免震装置「ケルス」を量販店やホームセンターなどで発売する。これまで、室内での地震対策としては家具などを固定する金具や突っ張り棒などの耐震部材が一般的で、地震の揺れを吸収する「制震」対策や、揺れを直接伝えない「免震」対策は進んでいなかった。新商品は免震に着目。地震の被害を避けたいものの下に敷くだけで揺れの被害を低減する、コンパクト（直径207mm、厚さ19mm）で軽量の円形の装置だ。具体的には、住宅内にある水槽や本棚、店舗のショーケースの転倒・落下防止に利用できるほか、複数の免震装置や天板を活用することで大型品や重量物にも対応する。1つあたり30kgまで積載可能。日本大学理工学部で性能評価を行ったところ、地震発生時を想定した入力加速度に対して約80%減衰という高い免震性能が得られることが確認できたという。

情報提供: 新建ハウジング

潜熱回収型、高効率暖房専用ボイラー「エコフィール」を発売

 コロナは温水式の床暖房やパネルヒーター等の熱源として用いる潜熱回収型高効率暖房専用ボイラー「エコフィール」を2015年6月から発売します。潜熱回収型高効率暖房専用ボイラー「エコフィール」は91.0%※1の高い暖房効率を実現し、今お使いのボイラー※2と比較すると、温水暖房にかかる灯油使用量を年間約223L節約することができ、灯油代が年間約23,300円の低減に繋がるとともに地球温暖化の要因のひとつであるCO2排出量をおよそ13.0%低減します。※3屋内設置タイプと屋外設置タイプ2モデルをラインアップ。両商品とも半密閉式の温水配管システムを採用し、別売の配管キットを用いることで密閉配管システムにも対応することができます。また本商品は、省エネ運転をサポートする「ecoガイド」や「節約アドバイス」機能を搭載した高機能リモコンとボタンの数を最小限にし、分かりやすさと操作性を追求したシンプルリモコンの2種類からお選びいただけます。*1: UHB-EG120(FF)タイプ *2: UHB-G1000H(FF)タイプ *3: 試験条件あり

情報提供: コロナ

無料で工事前に断熱リフォーム後の効果予想をシミュレーション

WOODONE ウッドワンではリフォーム向け商品として、高い保温効果や省エネ効果が得られる「断熱改修パネル あったかべ」や「木製内窓 MOKUサッシ」、「無垢フローリング ピアース」などを販売しています。このたび、弊社商品を使って断熱効果を高めるリフォーム工事を行う前に、工事後の効果を予測し数値化するシミュレーションソフト「健康・断熱リフォームシミュレーター」を、弊社のホームページ上に1月15日より公開いたします。本ソフトは、弊社ホームページ上で公開し、どなたでも無料で簡単にご利用いただけます。本ソフトは、断熱リフォーム工事を行った際に予測される省エネ効果や体感温度、室内の上下温度差、保温効果、結露の軽減・遮音効果、概算の商品価格などを簡単な入力で分かりやすく数値化するシミュレーションソフトです。本ソフトを活用することによって、断熱リフォーム後の予測される効果をご理解いただいた上で、工事を検討していただくことが可能となります。

情報提供: ウッドワン

TOTO・DAIKEN・YKKAP 共同リリース 「TDY 広島コラボレーションショールーム」リニューアルオープン

TOTO、DAIKEN、YKKAPの3社は、2004年2月に全国で初の3社共同運営ショールームとしてオープン以来、ご好評いただいております住宅設備・建材の展示場「TDY 広島コラボレーションショールーム」を大規模改修し、2015年1月24日（土）にリニューアルオープンいたします。ワンストップでTOTOの水まわり商品、DAIKENの内装建材、YKKAPの窓やドアをご覧いただくことのできるショールームです。今回のリニューアルでは、TDY3社の最新商品を追加するとともに、住環境をバリアフリー化するなどの高齢化社会に向けた“備えるリフォーム”を紹介するコーナーを新設します。また、平成26年度補正予算において実施することが決定した「省エネ住宅ポイント」に対応したリフォーム提案も強化する方針で、省エネ効果を実際に体感できる展示方法を新たに取るなど、見て感じて納得いただける商品選びを実現します。

情報提供: TOTO・DAIKEN・YKKAP 共同